

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校 舎 敷 地	24,682.40㎡	0㎡	0㎡	24,682.40㎡	港町キャンパス（駐車場等除く） 10753.22㎡、北本庄キャンパス 13929.18㎡		
	運 動 場 用 地	11,203.82㎡	0㎡	0㎡	11,203.82㎡	運動場用地別地（北本庄キャンパス） 【所要時間（スケルパス）：20分、距離：4.7km】		
	小 計	35,886.22㎡	0㎡	0㎡	35,886.22㎡			
	そ の 他	10,257.60㎡	0㎡	0㎡	10,257.60㎡	港町キャンパス駐車場等+附属幼稚園		
	合 計	46,143.82㎡	0㎡	0㎡	46,143.82㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	18,628.76㎡ (18,628.76㎡)	0㎡ ( 0㎡)	0㎡ ( 0㎡)	18,628.76㎡ (18,628.76㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	15室	24室	21室	3室 (補助職員 一人)	0室 (補助職員 一人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	教育学研究科 児童教育学専攻（修士）			20室				
	都市経営学研究科 都市経営学専攻（修士）			15室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	教育学研究科 児童教育学専攻	76,788[10,056] (71,547[8,719])	151[22] (151[22])	1[0] (1[0])	1,533 (1,513)	62 (62)	0 (0)	教育学部児童教育学科と共用分を含む 図書71,069 [8,480] 学術雑誌116 [18] 視聴覚資料1,506 機器・器具62
	都市経営学 研究科 都市経営学専攻	96,271[12,753] (85,780[10,074])	203[66] (203[66])	3[3] (1[1])	2,231 (2,191)	146 (146)	0 (0)	都市経営学部都市経営学科と共用分を含む 図書85,065 [9,835] 学術雑誌181 [52] 視聴覚資料2,178 機器・器具146
	計	173,059[22,809] (157,327[18,793])	354[88] (354[88])	4[3] [注] (4[3])	3,764 (3,704)	208 (208)	0 (0)	[注] 電子ジャーナルは、大学全体1パッケージで、4,185種類の雑誌を網羅している。
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数					
	1,397.00㎡	193席	280,000冊	大学全体				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	2,741.13㎡	テニスコート2面		該当なし				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費には電子ジャーナル・データベース整備費(運用コスト)を含む。
		教員1人当り研究費等	700千円	700千円	図書購入費	19,042千円	4,464千円	
	共同研究費等	—千円	—千円	設備購入費	6,633千円	4,276千円	4,276千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	市内 790千円 市外 959千円	536千円	—千円	—千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		市からの運営費負担金収入、寄付金収入、手数料収入 等						

(注) ・ 設置時の計画を、認可申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。